

第11回 川崎ものづくりブランドの認定について

川崎市、川崎商工会議所などで組織する「川崎ものづくりブランド推進協議会（会長 山田長満〔川崎商工会議所会頭〕）」では、9件の製品・技術を、川崎ものづくりブランドとして認定しました。

川崎ものづくりブランド認定事業は、市内中小製造業が生み出した優れた製品・技術を広く国内外にアピールし、販路拡大を支援することを目的として、平成16年度より実施しております。

今回の9件を加えて、認定製品・技術は、延べ92件となります。

◆今回(第11回)の認定製品・技術の概要

今回は、ものづくりの現場を支える高度な工業製品や技術に加えて生活を豊かにする消費者向けの製品が認定されています。



◆認定内容（9件）※詳細は別紙

安全、短工期、低コストの壁掛け施工を可能にする下地材（ジャストツブ材）	アースクリーン（株）（幸区）
デザイン緩衝材「クッションサン」シリーズ	佐野デザイン事務所（中原区）
全天候型路面表示 全天候型ミストライン	信号器材（株）（中原区）
デリータースクリーン	デリーター（株）（高津区）
高強度、高耐熱の複合ナイロン注型技術	（株）二幸技研（宮前区）
バイオマスプラスチック原料のエア緩衝材	（株）ネクサスエアー（多摩区）
アロマレフレール：フレグランスカード	（株）松本製作所（中原区）
G N S S 疑似信号発生器 MSG-2060	（株）目黒電波測器（幸区）
ICT 養液土耕システム ZeRo. agri	（株）ルートレック・ネットワークス（多摩区）

◆認定後の支援について

認定製品・技術には、認定盾と認定証が贈られるとともに、次の支援が行われます。

- ① ロゴマークの使用権利
- ② 産業振興会館及び商工会議所における常設展示
- ③ 庁内関係部局への情報提供
- ④ 首都圏で開催される見本市への出展
- ⑤ インターネット常設展示場「イプロス」を活用した情報発信
- ⑥ ホームページや紹介冊子、新聞紙面などでのPR支援
- ⑦ 市外で開催される展示会等への出展費用に対する助成（川崎市による助成制度）

【参考】認定までのスケジュール

- ・ 9/3(水)～10/3(金) 募集
- ・ 11/14(金) 認定委員会（外部有識者等による審査）
- ・ 12/2(火) 推進協議会（認定製品・技術の決定）

川崎ものづくりブランド推進協議会 事務局（川崎市・川崎商工会議所）

川崎市経済労働局産業振興部
工業振興課 高度化支援係
勝山 松本
電話（044）200-2324

川崎商工会議所
企画広報部
元木 斉藤 三輪
電話（044）211-4112